

気候情報

2022年3月の日本の天候

- 西日本と沖縄・奄美の気温はかなり高く、北・東日本で高かった
- 東日本の降水量は少なく、東日本太平洋側と沖縄・奄美の日照時間は多かった

3月の天気概況

北日本では寒気の影響を受けにくかったが、繰り返し低気圧が通過したため曇りや雪または雨となった日があり、19日には発達した低気圧が通過したため太平洋側でも各地で大雪となった。一方、移動性高気圧に覆われて晴れた日が多く、低気圧の影響を受けにくかったため、東日本の降水量は少なく、東日本太平洋側と沖縄・奄美の日照時間は多かった。シベリア高気圧の勢力は平年より弱く、全国的に寒気の影響を受けにくかった。また、中旬には東・西日本を中心に日本海を通る低気圧に向かって南から暖かい空気が流れ込み、他の地域でも暖かい空気が流れ込んだ時期があったため、西日本と沖縄・奄美の気温はかなり高く、北・東日本で高かった。

上旬：1日から2日は気圧の谷の通過に伴って西日本を中心に曇りや雨の天気となったが、その後は中国大陸から進んできた高気圧に覆われやすかったため、ほぼ全国的に旬降水量が少なく旬間日照時間が多くなった。5日には日本海を低気圧が発達しながら通過したため、関東甲信地方と東海地方では春一番が吹き、西日本では黄砂を観測した地点があった。北日本では、6日頃に一時的に西高東低の気圧配置が強まったほかは寒気の影響を受けにくく、旬平均気温は高かった。

旬平均気温は、北日本で高かった。東・西日本と沖縄・奄美で平年並だった。

旬降水量は、東・西日本でかなり少なく、北日本太平洋側と沖縄・奄美で少なかった。北日本日本海側で平年並だった。

旬間日照時間は、東日本太平洋側と西日本でかなり多く、北日本、東日本日本海側、沖縄・奄美で多かった。

中旬：全国的に天気は数日の周期で変化し、期間の中頃は日本海から北日本を繰り返し低気圧が通過したため、北日本や東・西日本日本海側を中心に曇りや雨の日が多かった。18日から19日には本州付近を低気圧が発達しながら通過したため、東・西日本を中心にまとまった雨となり、北日本は太平洋側でも大雪となった所があった。一方、高気圧に覆われる日が多かった沖縄・奄美の旬間日照時間はかなり多かったが、18日には前線が通過したためまとまった雨が降った。寒気の影響を受けにくく、東・西日本を中心に期間の中頃まで日本海を進む低気圧に向かって南から暖かい空気が流れ込んだ日が多かったため、旬平均気温は東・西日本と沖縄・奄美でかなり高かった。

旬平均気温は、東・西日本と沖縄・奄美でかなり高く、北日本で高かった。

旬降水量は、北・東日本太平洋側でかなり多く、東・西日本日本海側で多かった。北日本日本海側、西日本太平洋側、沖縄・奄美で平年並だった。

旬間日照時間は、沖縄・奄美でかなり多く、東・西

日本太平洋側で多かった。一方、北日本でかなり少なく、東・西日本日本海側で少なかった。

下旬：全国的に天気は数日の周期で変化し、22日には前線を伴った低気圧が本州南岸を通過して東・西日本を中心に雨となり、東日本太平洋側の平地でも雪となった所があった。26日から27日には本州付近を二つ玉低気圧が通過して荒れた天気や大雨となった所があり、30日から31日には前線の影響で西日本や沖縄・奄美を中心にまとまった雨が降った。南から暖かい空気が流れ込んだ日があったため、全国的に旬平均気温が高かった。

旬平均気温は、全国的に高かった。

旬降水量は、西日本と沖縄・奄美で多かった。一方、東日本日本海側では少なかった。北日本と東日本太平洋側では平年並だった。

旬間日照時間は、沖縄・奄美でかなり少なく、東日本太平洋側と西日本で少なかった。北日本と東日本日本海側では平年並だった。

3月の気候統計

月平均気温：西日本と沖縄・奄美でかなり高く、北・東日本で高かった。

月降水量：東日本で少なかった。北・西日本と沖縄・奄美では平年並だった。

月間日照時間：東日本太平洋側と沖縄・奄美で多かった。北・西日本と東日本日本海側では平年並だった。
(気象庁大気海洋部観測整備計画課)

3月の記録 (1位更新のみ)

・月間日照時間の少ない方から (h)

雄武 (北海道) 117.3

2022年3月の平年差 (比) 図

